

患者さんへ

疫学研究「高齢者外傷症例に対する後ろ向き研究について」
についての説明文書

1. この疫学研究の目的

近年、人口の高齢化に伴い高齢者の外傷症例が増加してきています。従来高齢者とは65歳以上と定義されており、年齢が上昇するに従い死亡率や合併症発生率も増加するとされてきました。しかし平均寿命の増加や健康年齢の上昇を促す機運もあり、高齢者外傷の疫学調査が再度必要となってきました。

2. 疫学研究に参加していただく対象患者さんの疫学研究期間

2010年1月から2016年8月の間に当院に搬送された85歳以上の外傷患者

3. 疫学研究の方法について

2010年8月1日から2016年8月31日までに当センターに搬入となった外傷症例のうち、85歳以上の超高齢者を後方視的に抽出し、電子カルテと麻酔記録を用いて以下の項目を調査します。

来院時バイタル、男女比、平均年齢、平均 Injury Severity Score (ISS)、予測生存率 (Ps)、死亡数、入院期間、合併症発生率、死亡率などを検討します。死亡例においては症例数、平均 ISS、Ps、直接死因も検討します。

4. 疫学研究への参加の自由と参加のとりやめについて

この疫学研究に参加するかしないかはあなたの自由意思によります。参加をお断りになられても、不利益を受けることはありません。たとえそれが疫学研究中であっても、あなたはいつでも参加をやめることができます。その場合は担当医師に申し出てください。また、代諾者の方もあなたと同様に同意を撤回したり、中止の申し入れをしたりすることができます。

なお、疫学研究の途中で同意を取り消された場合でも、現時点で考えられる最善の治療を行いますので、あなたにとって何ら不利益を受けることはありません。

5. あなたの人權・プライバシーの保護について

この研究では、個人を特定できるような氏名・診療カード番号・住所などの個人情報登録しません。また、人間関係や会話内容なども一切使用しません。施設内の個人情報管理者が、厳重に元データを保管・管理しております。ご心配な点がございましたら、下記当院担当科までお問い合わせください。

6.この研究に関連する危険性、健康被害について

この疫学研究は、診療録に記載された患者さんの情報を登録するものですので、患者さんへの危険性や健康被害が起こる可能性は、一切ありません。

7.費用の負担について

この疫学研究に参加することによる患者さんの費用負担は、一切ありません。

8.この疫学研究を担当する医師の氏名、連絡先

この疫学研究について分からないことやさらに詳しい説明が欲しい場合、気がかりなことがある場合は、いつでもご連絡ください。

疫学研究責任医師;

氏名; 西村 健 連絡先;078-241-3131